

# きっずかわらばん

## 3月号

少しずつ暖かくなり、春の気配を感じられるようになってきました。早いものでもう3月、この1年で子ども達は様々な経験を通し、出来ることが増え心も身体も大きく成長しました。

保護者の皆様にはたくさんのご理解、ご協力をいただき、心から感謝いたします。これからも、保護者の皆様と子どもたちの成長を喜び、活動を楽しく実りあるものにしていきたいと思ひます。



### 構造化について

前回のかわらばんで「スケジュール」についてご紹介させていただきました。今回は、構造化のアイデアの1つ「ワークシステム」についてご紹介いたします!!

(参考文献:「気づき」と「できる」から始めるフレームワークを活用した自閉症支援)

**ワークシステム**とは…物事を順序立てて活動することに苦手さがある場合、このアイデアを活用し、活動の始まり、終わり、そして次の活動の見通しをもって行動することを補います。勉強や余暇や運動などの活動の中で、一つの場所でいくつかの活動を進める時に具体的に提示する時に活用します。

視覚的に「何を」「どのくらい」「どうなったら終わりか」「終わったら何があるか」の情報を伝えることで、次への見通しが明確になります。例えば、小学校の準備物の用意や買い物をする際にリストを活用する等、情報を整理することで自立的に行動しやすくなります。

- \*「何を」…課題の内容を提示する。(例:写真、絵カード、文字など)
- \*「どのくらい」…課題の量を提示する。(例:数、時計、タイマーなど)
- \*「どうなったら終わりか」…終わりの提示をする。(例:課題が全部なくなったら、ボードのカードがなくなったら、タイマーがなったら、〇時〇分になつたらなど)
- \*「終わったら何があるか」…次の活動の提示をする。(例:具体物、カードなど)

めやすばこで、勉強や集いの場面で取り入れているワークシステムです。

### 勉強の部屋では…



- \*「何を」…色カードが示す
- \*「どのくらい」…色カードの枚数
- \*「どうなったら終わりか」…色カードがなくなったら
- \*「終わったら何があるか」…トラジッションカードを取り、スケジュールを見に行く。

### 集いの場面では…



- \*「何を」…文字、絵カードが示す
- \*「どのくらい」…文字、絵カードの枚数、数字
- \*「どうなったら終わりか」…文字、絵カードがなくなったら
- \*「終わったら何があるか」…トラジッションカードを先生にもらい、スケジュールを見に行く。

活動の終わりを知らせてスケジュールの確認を促すことを伝えるものです。

## ぷちチャレ Vol.12

第12回目の「ちょっとしたことからご家庭でもチャレンジしてみよう!」ぷちチャレのコーナーです♪

今回は先程ご紹介したワークシステムをご家庭で用いるなら…と想定し、具体的な場面を挙げご提案します。

(例)

- せんめんじょに行く
- かおをあらう
- かおをたおるでふく
- はをみがく
- うがいをする
- あさごはん

○朝、起きて洗面所ですることをチェックリストを活用して行う場合

- \*「何を」…リストが示す
- \*「どのくらい」…リストのチェック口の数だけ
- \*「どうなったら終わりか」…口に して活動を行い、  
全部の口に がついたら
- \*「終わったら何があるか」…次の活動を記載しておく。

いかがですか。このようなアイデアを活用することでより自立的に活動しやすくなります。

### お知らせ

広報めやす箱No.4が完成しました!! 玄関横の待合スペースにありますので、ご自由にご覧ください。ホームページにも掲載されています。各項目をクリックしたら、色々情報が閲覧できます。

**社会福祉法人めやす箱**へぜひアクセスしてみてください!

URL : <http://www.meyasubako.jp/index.html>でも検索できます。